

第17回「大学コンソーシアム岡山」運営委員会 議事要旨

- 日 時：平成21年4月10日（金）15時00分～16時45分
- 場 所：岡山理科大学第9号館3階 大会議室
- 出席者：28／36
- 欠席者：岡山学院大学（高田）、川崎医療福祉大学（安藤）、吉備国際大学（村本）、倉敷芸術科学大学（片岡）、山陽学園大学（名古）、就実大学（青木）、中国学園大学（飯田）、岡山経済同友会（原）
- 陪席者：山陽新聞社（加藤部長、本行）、中国銀行（高原センター長、中島調査役）、（社）おかやま観光コンベンション協会（徳弘）岡山大学学務企画課（中野課長、蓑島）

○議 事：

議事に先立ち、前回議事要旨（案）の確認が行われ、原案のとおり、承認された。

続いて、以下の団体等から資料に基づく説明等があった

- ①おかやま観光コンベンション協会から補助金の増額について資料に基づいて説明があり、活用の依頼があった。
- ②木村委員長より、岡山県文化連盟主催の「ガクサイ」について説明があった。

○審議事項

- 1 平成21年度「大学教育充実のための戦略的大学連携支援プログラム」への申請（案）について

委員長より、代表者会議での決定を踏まえ作業を重ねた結果（申請案）について詳細な報告があった。

続いて波田会長より、今後のスケジュールの提示を説明すると共に、タイトなスケジュールの中で申請書を完成させる必要性について縷々説明があった。

さらに委員長より、各大学がこのプログラムに参加するための書類作成について例示を示しながら説明を行い、締め切りまでの期間が短い各大学で検討の上、調査項目に関する回答を送付するよう要請があった。なお、回答は電子メール添付のファイルへ入力して返送することが示され、了解された。

また、このプログラム申請については、必ずしも「大学コンソーシアム岡山」の事業と重なるものではないことに留意していただきたいとの説明をし、各大学はこれを了解した。

今後の作業に当たっては、文科省等との個別相談等もあり、参加大学総での了解を得ながら進めることは出来ないので、基幹大学で構成する GP 申請プロジェクトチームと代表校学長であるコンソーシアム会長に一任願いたい旨の提案を行って承された。

併せて、申請した結果は出来るだけ早い段階で報告することとなった。

○報告事項

1 第7回代表者会議について

委員長より、資料に基づく報告があった。本年度事業については、戦略的大学連携プログラムへの応募との関係を配慮しつつも、計画に従い遂行することが示された。

2 各事業部報告

・大学教育事業部

資料に基づく報告があった。「カルト問題」等に対し、大学間での協力体制を強化するため、学生支援担当者の情報交換の機会を設けることが示された。

・社会人教育事業部

大崎社会人教育事業部リーダーより、21年度後期吉備創生カレッジ開設に向けての依頼について、資料に基づく依頼があり了承された。また、大学コンソーシアム岡山提供科目の「現代の労働問題」について、各大学職員へ受講の要請があった。

・産学官連携事業部

委員長より、資料に基づく報告があった。また、コーディネート科目の「キャリア形成講座」について、追加募集を行うことが了承された。また、中国銀行中島調査役より、「ちゅうぎん金融知力講座」の開講期が従来の前期から後期に変更になったので、各大学の学生へ推薦して欲しい旨の依頼があった。

○その他

(1) 20年度予算決算状況について

繰越金等が確定した旨の報告があった。

今月中に20年度監査をお願いした両学長の確認を得る予定である旨の報告があった。

(2) 平成21年度名簿について

別紙資料にとおり21年度名簿が出来た旨報告があった。

なお、修正がある場合には事務局に提出いただきたい旨の要請があった。

(3) 平成22年度以降の事業計画等について

・情報共有HPの状況について

委員長より、今現在の状況を説明し、各大学に協力依頼を行った。

また、入力する前には管理者と使用者を予め届けて欲しい旨の要請があった。

・新規事業の導入について

委員長より、戦略的大学連携支援プログラムが採択された場合は、大学コンソーシアムと並行して事業展開を行うため、極力新規事業の導入が行わないが、現状の活動は維持していく必要がある旨の報告があり、了承された。

(4) 学長懇談会の廃止について

従来大学コンソーシアム岡山の最高意志決定機関である「代表者会議」は学長懇談会に付随する形で開催してきたが、親とも言える学長懇談

会が廃止になったため、独自で開催する必要があるが、今の事務局機能では2つの会議の役割を同時に果たすことは不可能であるので、従来学長懇談会当番校が担ってきた役割を輪番制で各大学にお願いしたい旨依頼を行い、5月29日までに事務局へご回答いただきたい旨の要請があった。

(5) 次期会長校候補について

次期会長校候補について各大学においてご検討いただく旨の依頼があり、次回の運営委員会において議論する旨の報告があった。

以 上